



ともそだち通信 しんしゅん号 平成20年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター
問い合わせ先：サポーター専用電話 0294-23-9157

ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう
親と親も共に育ちましょう
サポーターも共に歩みます

今年も笑顔で

私たち家庭教育サポーターも活動を始めて1年がたちました。
地域や講座で、お子さんやお母さんがたの
たくさんの笑顔に出会うことができました。
不況や事件・事故など、世の中は決して明るくはないけれど、
子どもたちの笑顔はいつも輝いていてほしいですね。
今年もみなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

今度は「パパのともそだち講座」

とき：2月14日（土） 午前10時～11時30分
ところ：大久保交流センター405・406号室（多賀市民プラザ4階）
定員：2・3歳児とお父さんの親子で15組（講演の間は託児あり）
内容：①講演「お父さん、出番ですよ！」②パパも遊ぼう！（親子で遊びます）
講師：飛田隆先生（茨城キリスト教大学講師）と飛田ゼミの仲間たち
申し込み：1月21日（水）午前9時から電話で （23）9157

冬のともそだち講座を開催（11月28日～12月8日）

秋に続いて冬の3回連続講座（託児あり）を開催しました。

講座1 語る・・・おしゃべりティータイム

—小グループで、子育てについて自由な話し合い—
声「いろんな方の子育ての悩みを聞き、自分だけじゃな
いと安心できた。」



講座2 学ぶ・・・講演会「小さい子どもの生活リズム」

—心理相談員 照山久美子先生 —
声「早寝早起きにしたいけどもやり方がわからなかったが、改善の糸口が見えた。」

講座3 聴く・・・小さな音楽会

—大津香津子さん 戸来和子さんの子守唄の演奏—
声「生のクラシック音楽を初めて聴いて胸が熱くなった。」

振り返る・・・おしゃべりティータイム

—小グループで、テーマに沿った話し合い—
声「コーヒーを飲みながらの話し合いが楽しかった。」



（声は参加者アンケートより抜粋）

ワンポイントアドバイス 「自己主張について」

3歳前後の第一次反抗期はとても大切です。これは自我の芽生えであり、成長のステップの始まり。子どもが自分の思いに気付いたため、それを周囲に発信し始めた状態です。

主張を通して「自分」を確認し、主張することで親やきょうだい、友だちとぶつかり、他者の存在や他者の気持ちに気付くようになります。

とはいえ子どもの意のままにしているのかというと、そうではありません。子どもは親の反応から物事の良し悪しに気付きます。親のみなさんは子どもの気持ちを受け止めてから、その行動を修正してください。

—佐藤美年子先生の講演より—

おしゃべりテレフォン

子育てで困ったとき迷ったとき、サポーターとお話しませんか。
毎週 水曜日 午前9時～午後5時

0294-23-9157

